

OKM REPORT 2023

株式会社オーケーエム 株主通信

滋賀の企業だからできる、
地球のことを考えた動き方がある。

オーケーエムだからできる、
持続可能な社会に向けた活動がある。

私たちは、滋賀から世界へ
様々な貢献ができるよう実践してまいります。



流体制御の明日を開く



“脱炭素社会を見据えて”

代表取締役社長 奥村 晋一



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに2023年3月期の事業報告と決算状況をご報告申し上げます。

2023年3月期の連結業績について

2023年3月期は、連結業績は売上高9,164百万円、営業利益823百万円(営業利益率9.0%)となりました。

売上高については、新型コロナウイルス感染症による景気後退の影響を受けたものの、市場環境が回復傾向にあることから、陸用・船用ともに需要が堅調に推移し、3期ぶりに過去最高を更新、前年同期比8.4%増となりました。

営業利益については、原材料価格の高止まりやベースアップによる労務費・人件費の増加等の減益要因はあったものの、売上高が増加したことや販売価格改定の取り組み効果等により前年同期比24.3%増となりました。

2024年3月期の業績予想について

2024年3月期の業績予想につきましては、売上高は、陸用、船用ともに市場環境に明るさが出てきており、昨年を上回る水準で推移するものと予想しております。しかしながら利益面におきましては、原材料価格の高止まりや船舶排ガス用バルブの販売単価の下落、労務費・人件費の増加等の減益要因が予想されます。引き続き市場動向に注意を払いながら必要な施策を講じ、戦略的に経営を進めてまいります。

なお、業績予想は増収減益となりますが、当社の配当方針に基づき、配当金につきましては1株当たり35円(配当性向31.6%)としております。

◆ 2024年3月期 通期連結業績予想 (百万円)

	予想	前年同期比
売上高	10,000	9.1
営業利益	725	▲11.9
経常利益	740	▲15.0
親会社株主に帰属する当期純利益	500	▲34.8
1株当たり配当金	年間35円	

中長期ビジョン「Create200」の実現に向けて

当社グループは2022年5月に「Create200 第1次中期経営計画(2023年3月期～2025年3月期)」を公表し、新たにパーパス「いい流れをつくる。」を策定しました。中長期ビジョンとしては、2030年度に連結売上高200億円を目指す「Create200」を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組んでまいりました。「脱炭素化に向けたグリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する」を中期経営計画方針とし、LNG(液化天然ガス)だけでなく、水素、アンモニア、バイオメタノールなどのエネルギーにも対応できるよう産官学で連携し製品開発を進めております。

また、船舶排ガス用バルブについては、従来製品の構造を見直し、性能はそのままにコンパクト化、軽量化を実現したモデルチェンジ機「ExV MARK II」の販売を開始し、さらなる競争優位性を確保して世界シェアNo.1の維持に取り組ましました。

当社グループは今後も「Create200」で掲げた成長戦略を着実に実行し、バルブの製造販売を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上

〈 2023年3月期 決算サマリー 〉

(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期
売上高	8,456	9,164
営業利益	662	823
経常利益	724	870
親会社株主に帰属する当期純利益	850	767
総資産額	12,365	12,574
純資産額	8,520	9,209
1株当たり配当金	年間 45円	年間 40円
自己資本比率	68.9%	73.2%
ROE	10.5%	8.7%



サステナブルな社会の実現に向けた、「いい流れをつくる。」企業として、オーケーエムグループが取り組んできた独創的な製品開発や取り組みが、さまざまな場面で高く評価されています。

NEWS

1

「関西ものづくり新撰2023」最優秀賞を受賞

低炭素社会の実現に貢献

2023年1月、近畿経済産業局が主催し、関西のものづくり中小企業が独自開発した製品・技術やビジネスモデルを表彰する「関西ものづくり新撰2023」にて、当社のLNG(液化天然ガス)用バルブが最優秀賞を受賞しました。これまでも、2021年1月に船舶排ガス用バルブで「関西ものづくり新撰2021」の特別賞「海の豊かさを守る優れた製品賞」を受賞しており、今回はこれに続く受賞となります。



選定証交付式の様子
(左:経済産業省近畿経済産業局長 伊吹英明様
右:当社代表取締役社長 奥村晋一)



立会検査の様子

国際海運業界では、100年にわたり使用されてきた重油からの燃料転換が急務となっています。また、国内大手海運会社も同様であり、脱炭素への「移行期」の燃料としてLNGに注目が集まっています。LNG燃料船や運搬船で使用されるバルブは、燃料供給や荷役作業の際には「 -162°C 」の極低温になる一方で赤道直下の運航時には「 80°C 」近くになるなど、過酷な環境下で性能を発揮することが求められます。そのニーズに応えるために開発されたのがLNG船向けの極低温用バタフライバルブです。

当社のLNG用バルブ「EFVLN」は、極低温から高温までのあらゆる温度帯で安定したシール性能を発揮します。また、5年ごとに実施される船舶の定期検査までの間、メンテナンスが不要となる耐久性も実現しました。今後も脱炭素社会の実現に貢献する製品開発を進め、人や環境にやさしいものづくりを目指します。



LNG用バルブ
「EFVLN」

NEWS

2

「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」契約を締結

社会にポジティブな影響を与えるために

2023年3月8日、株式会社滋賀銀行と当社との間で「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」(PIF)契約を締結しました。PIFとは、金融機関が投資や融資を行う際に対象とする企業が環境・社会・経済にどのようなインパクトを及ぼすのかを分析・評価し、そのポジティブな影響の拡大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みを促すことを目的としたファイナンスです。

今回のPIF契約では、ポジティブインパクトの拡大をめざす領域のテーマとして「脱炭素社会への貢献」「地域社会との共存共栄」を設定。また、ネガティブインパクトの低減にも関わるテーマとして「環境負荷低減」「豊かな心を持つ社員の創造」を設定しました。これらのテーマに対して主要な取り組みや指標を設定した

上で、その内容について滋賀銀行による包括的な評価を受けながら10億円の融資(融資期間5年)を受けるものです。

当社グループでは、経済や社会の発展に持続的に貢献するため、3つのマテリアリティとして「地球環境保全への取り組み」「グローバル社会への貢献」「社員満足度の向上」を特定しています。環境・社会・ガバナンス(ESG)に配慮した事業活動の展開により、SDGsの達成に貢献いたします。

ポジティブ・インパクト・ファイナンス 契約記念



契約記念セレモニーの様子
(左:当社代表取締役社長 奥村晋一 右:滋賀銀行取締役 頭取 高橋祥二郎様)

持続可能な社会の実現のため、さまざまな事業活動を通じて 地球環境の保全と世界の持続的な発展に貢献します。

オーケーエムグループは、長年にわたり事業を通じて環境や人に優しいものづくりを推進してきました。
このサステナビリティの取り組みを計画的かつ効率的に進めるため、マテリアリティ(重要課題)を特定しました。

3つのマテリアリティ



地球環境保全への取り組み

事業活動を通じ、資源の効率的な活用を推進し、地球環境を保全することにより持続可能な社会の実現に貢献します。



グローバル社会への貢献

独創的な技術の開発を追求し、インフラ整備を通じて、地域社会を含めたグローバル社会の持続的な成長に貢献します。



社員満足度の向上

社員の多様性を尊重し、真に豊かなこころを持った社員の育成に努めます。

ESGへの取り組み

環境 -Environment-



気候変動への対応

- 脱炭素社会向けバルブの開発・販売
- 低炭素社会向けバルブの販売展開
- CO2排出量の削減への取り組み

大気汚染の防止

- 環境規制に対応した製品の開発・販売

廃棄物の管理・削減

- 廃棄物の適正管理、資源の有効活用

社会 -Social-



労働安全衛生

- 安全衛生管理への取り組み

ダイバーシティ

- 多様な人材が活躍できる職場環境整備

人材育成

- 社員教育制度の充実、人事考課制度の見直し

地域貢献

- 地域貢献活動への参加

ガバナンス -Governance-



コーポレートガバナンスの充実

- ガバナンス強化の取り組み
- 適切な情報開示と透明性の確保

社会規範・倫理の遵守と意識向上

- コンプライアンス委員会・研修の実施

ステークホルダーとの対話と協働

- 定期的なステークホルダーとの対話
- サプライチェーンマネジメントの体制整備

製品品質・製品安全

- 生産性・品質向上及びクレーム減少への取り組み

PURPOSE

いい流れをつくる。

目に見えるもの、見えないもの。

私たちは、あらゆる流体をつないでいる。

社会の課題を見つけ環境を考え、
働きやすく暮らしやすい世の中へ導く。

私たちは信じている。

独創的な技術で、いい流れをつくる。



CORPORATE DATA

社名	株式会社オーケーエム
創業	1902年1月
設立	1962年5月31日
資本金	1,178,602,655円
従業員数	連結:334名 単体:236名(2023年3月末時点)
本社所在地	滋賀県野洲市市三宅446-1
URL	https://www.okm-net.jp
株式上場	東京証券取引所スタンダード市場(証券コード:6229)